

DAL Business Report

2024年4月1日～2025年3月31日

個人と組織がともに成長し続ける
DIGITAL WORKを実現する

DAL

Data Applications Company, Limited

証券コード：3848

トップメッセージ

創業40周年、新たな仲間と共創する成長のステージへ

皆様には平素よりご高配を賜り、誠にありがとうございます。

前期（2025年3月期）は、メンテナンス契約において期間満了に伴い売上減少が発生した一方、サブスクリプションモデルによる製品販売が順調に推移したことに加え、株式会社WEEL（以下、WEEL社）のグループインの影響や第4四半期におけるパッケージ販売の特需などもあり、今年2月に開示した連結計画値を上回る結果となりました。

前期より「個人と組織がともに成長し続けるDIGITAL WORKを実現する」を中期ビジョンとした、中期経営計画（2025年3月期～2027年3月期）の下で事業を展開してまいりました。そのなかで、2024年7月には、WEEL社をグループに迎え入れるなど、M&Aによる事業領域の拡大という大きな動きがありました。

当期（2026年3月期）からは、WEEL社に加え、デジタルトランスコミュニケーションズ株式会社（以下、DTC社）、株式会社メロン（以下、メロン社）を新たにグループに迎え入れ、WEEL社を含めた4社連携によるグループ経営を本格的に実践してまいります。

これらのグループ体制の拡充を受け、さらなる企業成長を見据えた新たな中期経営計画（2026年3月期～2028年3月期）を、2025年5月に策定しております。

4社連携におけるDALグループのフラグシップソリューションとして、クラウド型データ連携プラットフォーム「ACMS Cloud」を当期、市場に投入してまいります。「ACMS Cloud」は「つなぐ力をすべての人へ」をコンセプトに、エンタープライズ・データ連携プラットフォーム「ACMS Apex」を核として、メロン社のAIによる時系列解析を活用した高度な予兆検知機能、WEEL社の生成AI技術による対話型のインターフェースや業務支援といったユーザーアシスタント機能、DTC社のミッションクリティカルな用途にも応える高性能かつ低電力なIaaS基盤を組み合わせることにより、当社だけでは実現できなかった魅力的なソリューションとして、お客様に届けてまいります。



3社のグループインに伴い、昨年発表した中期経営計画については、大きな方向性は維持しながらも、さらなる企業成長を描いたアップデートを行っております。当社としても大きなチャレンジを抱える計画となっておりますが、皆様のご期待に応えられるよう尽力してまいります。

今年11月には創業40周年を迎えます。これも皆様のお力添えあってこそと心より感謝申し上げます。社会的責任を果たしながら50周年、100周年と企業を存続、成長させていけるよう、これからも挑戦を続けてまいりますので、変わらぬご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長執行役員

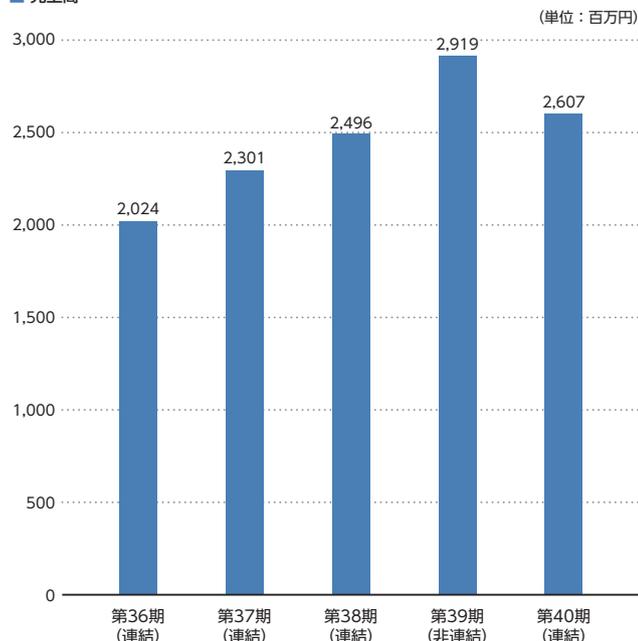
安原 武志

業績ハイライト

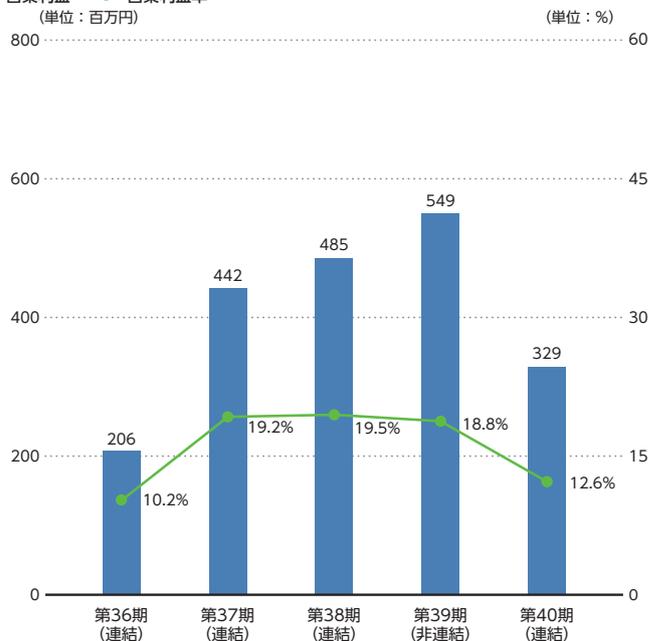
■ サブスクリプション売上が堅調

■ 第4四半期に大型案件をパッケージで受注し、一過性の特需が発生

■ 売上高



■ 営業利益 (単位：百万円) ● 営業利益率 (単位：%)



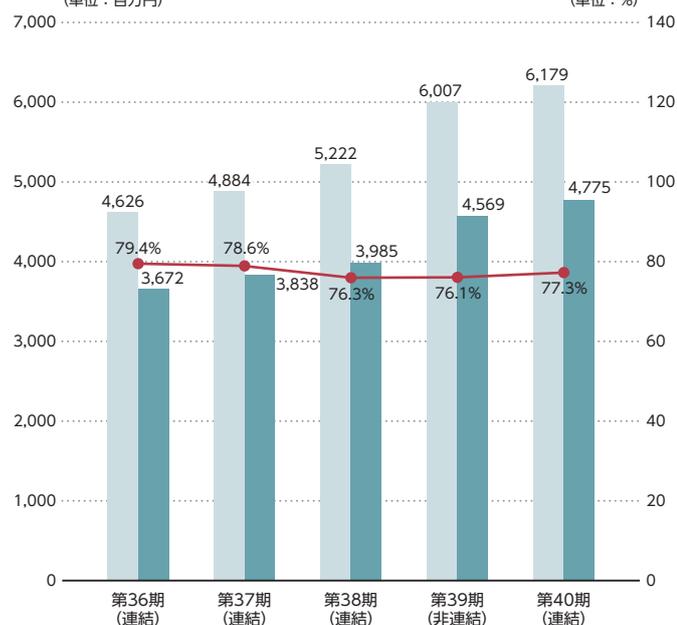
ポイント 解説

子会社であるWEEL社の寄与があったものの、単体における前期の一過性特需の剥落により減収、一方で4Qに大型案件をパッケージにて受注し、一過性特需の発生が下支え

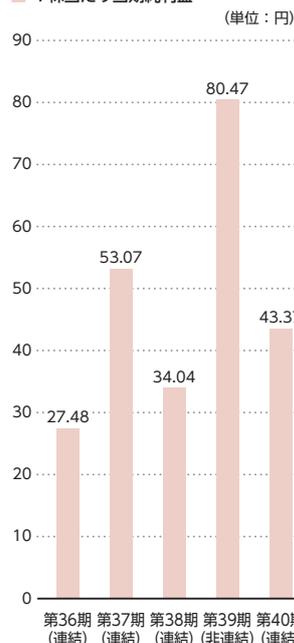
ポイント 解説

利益：WEEL社グループインに伴うコスト増

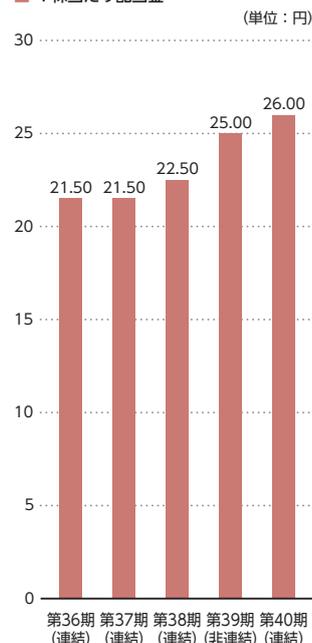
■ 総資産 (単位：百万円) ■ 純資産 (単位：百万円) ● 自己資本比率 (単位：%)



■ 1株当たり当期純利益 (単位：円)



■ 1株当たり配当金 (単位：円)



ポイント 解説

高い自己資本比率を維持
盤石な財務健全性

ポイント 解説

第40期の1株当たり年間配当金は26.00円となり、前期比1.00円の増配

中期経営計画（2026年3月期～2028年3月期）策定のお知らせ

～連結体制への移行およびグループ体制の強化を踏まえた中期経営計画を策定～

3社のグループインに伴い、連結ベースでの成長戦略と数値目標を市場に提示するため新たな中期経営計画を策定しました。「個人と組織がともに成長し続けるDIGITAL WORKを実現する」をビジョンに、持続的な成長と企業価値向上を目指します。

詳細につきましては、QRコードをご参照ください。



2025年3月期（2024年4月～2025年3月） Topics

<製品関連>

- 2024/07/17 ワークマネジメントプラットフォーム「Placul（プラカル）」を提供開始
- 2024/09/30 エンタープライズ・データ連携プラットフォーム「ACMS Apex」バージョン1.9発売
- 2024/10/18 カスタマー・サポート・サービスがHDI格付けベンチマーク「クオリティ格付け」で三つ星獲得
- 2024/11/29 データハンドリングプラットフォーム「RACCOON」バージョン2.7発売

<事例公開>

- ・ACMS Apex：株式会社JSOL様

詳細につきましては、QRコードをご参照ください。



<その他>

- 2024/07/26 株式会社WEELがグループイン
- 2025/01/14 株主優待制度を拡充
- 2025/04/01 デジタルトランスコミュニケーションズ株式会社と株式会社メロンがグループイン

※「QRコード」は(株)デンソーウェーブの登録商標です。

グループ会社からのメッセージ



このたびは、BusinessReportという貴重な場をお借りし、株主の皆さまに改めてご挨拶申し上げます。株式会社WEELは2024年よりグループの一員となり、生成AIに関する技術検証や、業務支援の取り組みを一步步積み重ねております。

私たちは、「現場で使える」生成AIの在り方を模索しながら、グループの皆様と協力し、価値あるアウトプットを形にしていければと考えております。

グループとのシナジーを通じて持続的な成長を実現すべく、全力で取り組んでまいりますので、今後ともご支援のほどよろしくお願いいたします。

株式会社WEEL 代表取締役 宮川 樹生



このたび、弊社デジタルトランスコミュニケーションズ株式会社は、2025年4月1日をもって株式会社データ・アプリケーションのグループに参画することとなりました。

弊社は創業以来、EDI・EAI・RPA・DWH・BIを中心としたシステムインテグレーション（SI）事業に取り組んでまいりました。このたびのグループ参画は、これまで培ってきた実績をさらに発展させ、持続的な成長と新たな事業展開を実現するためです。

データ・アプリケーション社の持つ豊富なリソースやネットワークを活用することで、事業基盤の強化とともに、さらなる挑戦が可能になると確信しております。

今後はグループ全体のシナジーを活かし、より一層の成長を目指してまいります。

引き続き、変わらぬご支援とご愛顧を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

デジタルトランスコミュニケーションズ株式会社 代表取締役 元起 一



当社株式会社メロンは2025年、EDI市場トップシェアの株式会社データ・アプリケーションのグループ企業として新たなスタートを切りました。

当社独自開発の世界最高水準時系列解析AIをDALのACMSクラウドへ実装し、膨大な企業データをリアルタイムに価値へ変換。需要予測・設備保全・財務モデリング等、あらゆる意思決定を加速させます。

“情熱は最高の技能を生む”の言葉を胸に、DALが掲げる『個人と組織がともに成長し続けるDIGITAL WORK』の実現と、日本発AIプラットフォームへの飛躍を目指します。

当社の技術力とDALのデータアセットを組み合わせることで、唯一無二のデータプラットフォームへと進化を遂げ単体では成し得ない急成長を実現します。

株式会社メロン 代表取締役 三橋 勇太

会社概要

会社概要 (2025年3月31日現在)

社名 株式会社データ・アプリケーション
設立 1982年9月27日
代表者 代表取締役社長執行役員 安原 武志
資本金 430,895千円
従業員数 134名
所在地 本社 東京都中央区八重洲2-2-1
鹿児島オフィスはシェアオフィスを利用
TEL : 03-6370-0909 (代表)
FAX : 03-3271-0066
<https://www.dal.co.jp/>



役員 (2025年6月19日現在)

代表取締役社長執行役員	安原 武志
取締役執行役員	下山 勝義
取締役(監査等委員)	金子 貴昭
社外取締役(監査等委員)	板野 泰之
社外取締役(監査等委員)	浅野 昌孝
社外取締役(監査等委員)	本村 健

株式の状況 (2025年3月31日現在)

発行可能株式総数 14,400,000株
発行済株式の総数 7,414,000株
単元株式数 100株
株主数 2,035名
大株主(上位10名)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
橋本 慶太	736,000	11.76
株式会社UH Partners 2	568,200	9.08
光通信株式会社	452,800	7.23
株式会社UH Partners 3	448,400	7.16
中野 直樹	383,100	6.12
武田 好修	376,100	6.01
津賀 暢	222,300	3.55
株式会社アドバンスト・メディア	204,200	3.26
ジィスクシステム株式会社	178,000	2.84
株式会社エスアイエル	143,600	2.29

(注) 1. 発行済株式(自己株式を除く。)の総数に対する所有株式数の割合は、小数点以下第3位以下を四捨五入しております。
2. 光通信株式会社及びその共同保有者(株式会社UH Partners 2、株式会社UH Partners 3及び株式会社エスアイエル)が保有する当社株式の所有議決権割合の合計が20%以上であるため、光通信株式会社は当社の「その他の関係会社」に該当しております。

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
期末配当基準日 毎年3月31日
中間配当基準日 毎年9月30日
定時株主総会 毎年6月
基準日 毎年3月31日
公告方法 電子公告
ただし、電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載いたします。
公告掲載の当社ホームページアドレス
<https://www.dal.co.jp/>

株主名簿管理人特別口座の口座管理機関
同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
東京都府中市日鋼町1-1
電話 0120-232-711 (通話料無料)
郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

Business Report掲載方法変更のお知らせ

これまでBusiness Reportは株主の皆様へ郵送にてお届けしておりましたが、環境への配慮および資源節約の観点から、2025年より郵送を終了し、こちらのウェブサイトのご案内に変更いたしました。
何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

DAL
<https://www.dal.co.jp/>



公式note「DAL通信」



IR情報はこちらをご覧ください。

